この本の見方



- のテーマ
- 2おすすめの本
- 8書名
- 4作者等
- 6出版社
- **⑥**「フィクション」マーク

事実によらず、想像で書かれた 内容の本にマークを付けました。

●「シリーズ・分冊」マーク

ストーリーの続きがある本、設定・登場人物、テーマ等につながりのある本が存在する本にマークを付けました。

8キャッチフレーズ

この本を読んだ中学生や作成委員が考えた、この本のキャッチフレーズです。

②紹介文

この本をおすすめする中学生や 先生、作成委員の紹介文です。 ※応募いただいた紹介文は掲載 スペースの関係上、多少修 正・省略しています。

のさらにおすすめの本

②の本を読んだ人や、その本が 好き、という人にさらにおすす めの本です。

- **の書名・作者等・出版社**
- ②本の簡単な内容を 紹介しています。

この本を上手に使うために

『もっとおもしろ読書事典(中学生版)』は、本の内容などによってテーマ分けがなされています。本を選ぶときの参考にして下さい。

※「○○のカタチ」とは、

思春期の中学生にとって、各テーマ(例えば、青春、自分、仕事など)のイメージは漠然としていることと思います。そこで、各テーマを「○○のカタチ」としてまとめました。

『もっとおもしろ読書事典(中学生版)』で紹介している本は、作者の思いが「カタチ」になったものです。みなさんもそれぞれの本を手に取り、作者の思いに触れ、自分の「カタチ」をつくりながら成長してほしいと願っています。